

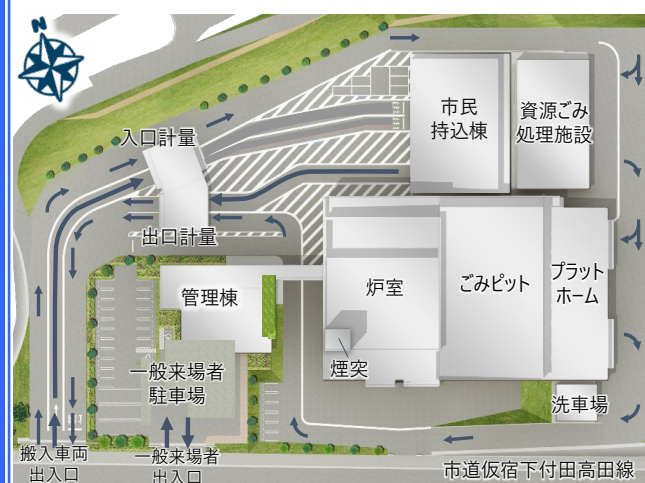
■工事工程表（予定）

| 工事内容 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | 令和8年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 本契約 | | | | 竣工 |
| 造成工事 | | 設計 | 工事 | | | |
| 建築工事 | | 設計 | 工事 | | | |
| プラント工事 | | 設計 | | 工事 | | |
| 外構工事 | | | | | 工事 | |
| 試運転 | | | | | | 試運転 |

■建設場所



■施設の配置



■事業主体

志太広域事務組合 クリーンセンター整備課

〒421-1121

静岡県藤枝市岡部町岡部 6 番地の 1 (藤枝市岡部支所 2 階)

TEL 054-637-9501 FAX 054-667-0770

| | |
|----------|-------------------------|
| ■設計・施工監理 | 国際航業株式会社 |
| ■設計・施工 | タクマ・西松・角丸・山田特定建設工事共同企業体 |
| ■運営 | 志太ハイトラスト株式会社 |

(仮称) クリーンセンター整備・運営事業



志太広域事務組合
(焼津市、藤枝市)

■事業の概要

事業名：(仮称)クリーンセンター整備・運営事業
 建設場所：藤枝市仮宿・高田地内
 施設規模：エネルギー回収型廃棄物処理施設 223t/日(111.5t/日・炉×2 炉)
 資源ごみ処理施設(ストックヤード) 5t/日
 整備範囲：約27,500m²
 設計建設期間：令和4年3月～令和8年12月
 運営期間：令和9年1月～令和28年12月(20年間)

■施設の特徴

◆環境負荷を低減する施設

•最新の排ガス処理技術を導入し、公害防止基準(保証値)を確実に遵守します。

| 測定項目 | 単位 | 法規制値 | 保証値 |
|-------------|------------------------------------|---------|------|
| ばいじん | g/m ³ _N | 0.04 | 0.01 |
| 塩化水素 | ppm | 430 | 40 |
| 窒素酸化物 | ppm | 250 | 50 |
| 硫黄酸化物 | ppm | K値=17.5 | 20 |
| 一酸化炭素(4h平均) | ppm | 100 | 30 |
| ダイオキシン類 | ng-TEQ/m ³ _N | 0.1 | 0.05 |
| 水銀 | mg/m ³ _N | 0.03 | 0.03 |

•最新の燃焼、灰出し、排ガス処理システムにより、焼却残渣を低減し、最終処分量を削減します。

◆安心・安全な施設

•市民専用の搬入場所である「市民持込棟」を備えることで、市民の施設へのごみ持込を1箇所ですべて完了し、利便性を高めるとともに、安全性を確保します。

◆温室効果ガス削減に寄与する施設

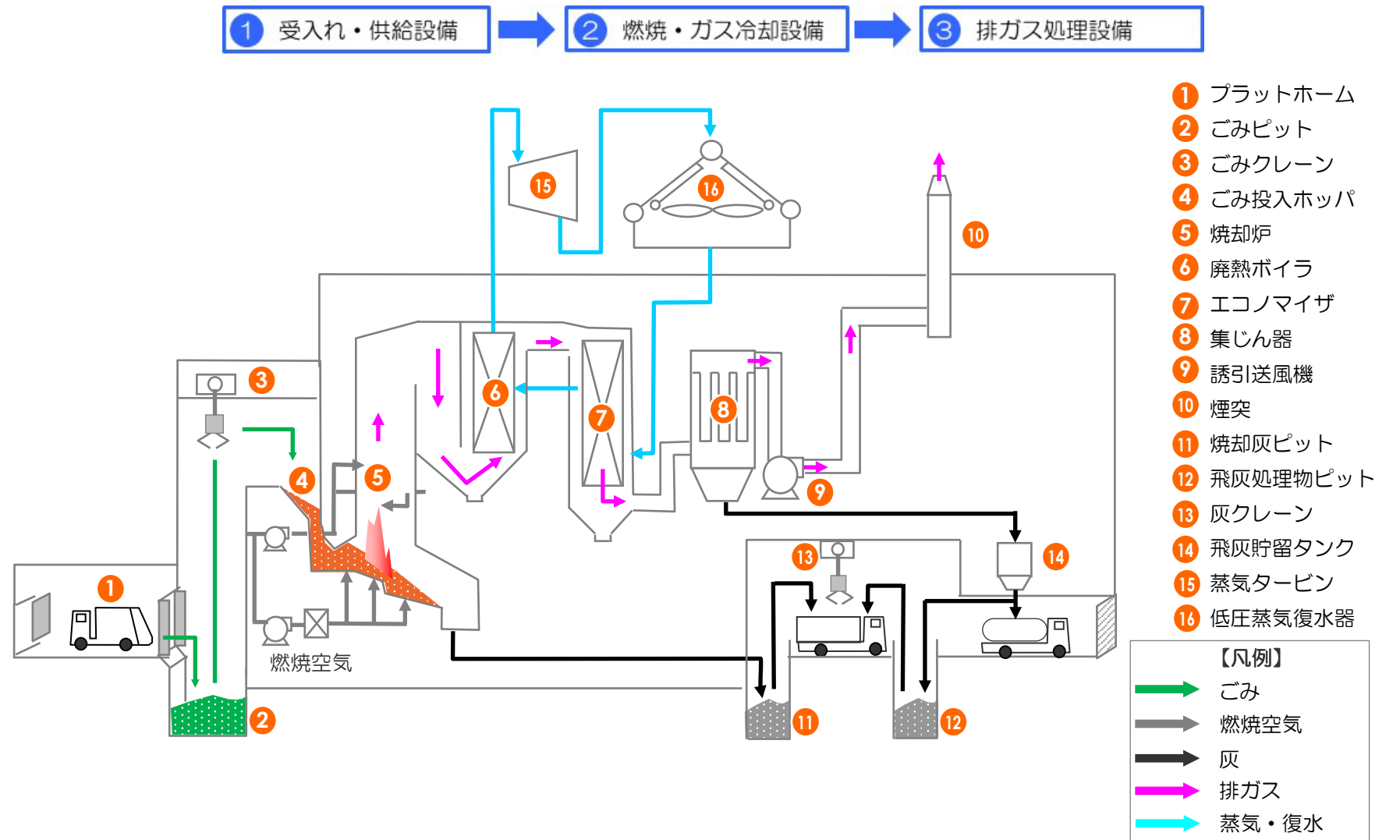
•高温高圧ボイラをはじめとした、高効率ごみ発電システムにより、年間発電量を増加させ、CO₂の排出量を削減します。

◆地域と共生した施設

•建物の配色はアースカラーを基調とし、山並みや田畑の四季の移ろいに溶け込むデザインとします。

•本施設に備える環境学習設備によって、身近なごみ問題や環境問題、循環型社会について関心を持ち、理解を深め、環境を守る行動の実践を促します。

(仮称)クリーンセンター ごみ処理の流れ



【①受入れ・供給設備】

- 施設外部からのごみを受け入れ、焼却炉へ供給する設備です。
- 投入扉等からごみピットへごみを投入し、貯留します。
- ごみピット内は常時負圧に保たれており、外部への臭気の漏洩を防いでいます。
- ごみピットへ投入されたごみは、「ごみクレーン」により攪拌することで、均一化されます。

【②燃焼・ガス冷却設備】

- 焼却炉に投入されたごみを高温で燃焼した後、発生した排ガスを冷却する設備です。
- 排ガスを冷却した際吸収した熱により蒸気を作り、蒸気タービン発電を行うことで、電力を発生させます。
- 発生した電力は場内で利用するとともに、施設外へ送電します。

【③排ガス処理設備】

- 発生した排ガスを処理し無害化する設備です。
- 排ガス中に薬剤を投入したのち、「集じん器」を通過することで、有害物質を除去します。
- この設備で無害化された排ガスは、煙突から施設外へ排出されます。